
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2010年11月5日号

©2010年9月における中国の油糧・食油市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年9月における油糧・食油市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内食用植物油価格は上下に変動

2010年9月の湖北地区油菜籽工場買上価格は、1トン当たり4,080元、前月並み、山東地区二級落花生仁卸売価格は同7,320元、同11.2%高、山東地区四級大豆油工場出荷価格は同7,891元、同3.3%高、落花生仁卸売価格天津港パーム油（融点24℃）港到着価格は同7,375元、同4.3%高、湖北四級菜種油工場出荷価格は同8,661元、同0.1%安、山東地区一級落花生油工場出荷価格は同13,326元、同2.2%安となった。

2 国際植物油原料価格及び食用植物油価格は小幅に上昇

2010年9月のカナダ産油菜籽のCNF価格（FOB価格＋運賃）は1トン当たり548ドル、前月比3.4%高、前年同月比21.3%高となった。南米の大豆油のCNF価格（FOB価格＋運賃）は、同991ドル、同3.6%高、同20.9%高、マレーシア産パーム油（融点24℃）FOB価格は、同914ドル、同0.3%安、同33.1%高となった。

3 輸入油菜籽価格は引き続き国内価格を上回り、輸入大豆油価格は国内価格を下回る

2010年9月のカナダ産油菜籽の通関渡し価格（CIF＋関税等）は、500グラム当たり約2.33元と国内油菜籽工場買入価格に比べ同0.29元高となり、価格差は引き続き拡大した。米国メキシコ湾における大豆油のFOB価格は1トン当たり851ドル、元換算で500グラム当

たり2.87元と、国内消費地区大豆油価格に比べ同1.08元安となり、輸入大豆油の通関渡し価格（山東省）は同3.92元と、当地の国産大豆油工場出荷価格に比べ同0.03元安であった。

4 植物油原料と食用植物油輸入量は前月と比較して減少

海関統計によると、2010年8月の食用油籽輸入量は、前月比1.75%減の508.1万トン、食用植物油輸入量は、同12.03%減の63.6万トンとなった。

1～8月までの累計食用油籽輸入量は、前年同期比15.8%増の3,723.6万トンとなり、食用植物油輸入量は、同14.7%減の513.4万トンとなった。